

(学年) 3 学年, (教科・科目) 英語科・英語表現 I

一斉学習

(単元) Lesson 9 Let's Enjoy Cooking!

(本時のねらい)

(1) 教材観

本単元は、can, may, must, have to を用いた表現を学習し、これらを用いた文を作れるようにすることを目標としている。また、料理の場面における表現を学習し、使用できるようにする。

(2) 生徒観

本クラスの生徒は、英語への苦手意識は持ちながらも、授業中の活動には積極的に取り組む生徒が多く、英語での発表にも臆することなく取り組める姿勢を持っている。既習の助動詞や「料理」で使用する表現を使い、英語で料理の作り方を説明する文章を作り発表させることで、表現する楽しさを実感させ、英語の知識についても意欲的に学ぼうとする態度を育成する。

(3) 指導観

助動詞の働きと意味を理解し、文を作ることができる。また、一人一台端末を用いてレシピ動画を検索、視聴し、手順を確認しながら、英語で文を作ることができる。自分の考えなどを効果的に話すことで、英語を使うことに自信を持たせたい。

(単元の目標)

- (1) 助動詞 (can, may, must, have to), 「料理」などの学習した表現を用いた文を理解する。
- (2) 料理の場面における表現を使用できるようにする。
- (3) 英語で好きな料理の作り方について話そうとする。

(ICT 活用方法)

映像を活用することで、聞く英語の理解を高める。

(本時の展開)

時間	学習活動	指導事項	I C T 活用方法
導入 2 分	・本時の学習目標について聞く。	・本時の学習目標を説明し、興味を持たせる。	
5 分	・本単元の助動詞、料理に関する表現の復習をする。	・電子黒板に投影したワークシートを見て、例文を音読し、さらに練習問題を復習し、助動詞の意味を確実に理解させる。	・電子黒板にワークシートを投影する。
10 分	・授業支援クラウドアプリのワークシートに、	・検索した動画の URL をコピー＆ペーストする方法を指示する。	・各自が 1 人 1 台端末を使用

	検索したレシピ動画のURLを貼る。	動画を確認し、適切なものが選択できているか、宣伝などが含まれていないかチェックする。	し、動画を視聴する。
3分	・発表の評価点を理解する。	・聞き手に伝わりやすい発表ができるように、ルールと目標を設定して周知する。	
5分	・一人ずつ発表の練習と準備をする。	・正しい発音で読めるように、読みづらい単語があれば、質問するように指示する。	
20分	・一人ずつ発表を行う。	・電子黒板に、発表者のレシピ動画を流す。宣伝等が含まれている場合は、AVミュートを操作し、生徒に見せないようにする。	・生徒の発表を電子黒板を使って行わせる。
まとめ 5分	・本時の学習のまとめを聞く。	・肯定的なフィードバックを与えるようにし、良かった点について具体的に言及する。 ・次回発表時の評価を上げるために必要な努力や準備について考えさせる。	



授業風景

(生徒の反応と課題，改善を要する点)

- ・ 宣伝等を見せないためのAVミュートのタイミングが難しい。
- ・ 発表時，検索した動画を他の生徒たちと共有することで，聞き手は発表者の英文をよりよく理解することができた。